

阪急×阪神×東急の特別企画列車 「SDGsトレイン」2025年度第4クールがスタートします！

～子どもの権利をテーマとしたポスター「川崎のミライをぼくたち、わたしたちがつくる！」を掲出します～

川崎市では、SDGs（持続可能な開発目標）の普及啓発を図るため、東急グループが運行する「SDGsトレイン」に本市の取組を紹介するポスターを掲出しています。

第4クールのポスター掲出は、令和8年1月12日(月)からスタート予定です。この第4クールでは「子どもの権利」をテーマにポスターを作成しました。

■ SDGsトレインとは ■

SDGsの認知度向上に向けて、東急グループと阪急阪神ホールディングス株式会社が東西で協働運行を行っている特別企画列車で、走行にかかる電力は実質的に100%再生可能エネルギーで賄われています。この取組は、令和2年に第4回「ジャパンSDGsアワード」にて特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞しました。

令和2年9月8日から「SDGsトレイン2020」として運行を開始し、その趣旨に賛同する沿線自治体、国及び企業などが、各取組をポスターで表現して電車内を飾っています。

■ 第4クールのポスターデザイン ■

令和8年1月12日(月)から令和8年3月31日(火)まで運行予定の第4クールでは、「子どもの権利」をテーマにポスターを作成しました。川崎市は、全国に先駆けて子どもの権利条例を策定し、子どもたちと一緒に、誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。ポスターは、令和7年に開催した川崎市子ども会議の特別企画「カワサキ☆U18」の様子です。U18では、市をよりよくしていくために、子どもたちが中心になって、多くの子どもや大人と話し合っています。このポスターを通じて、子どもたちの権利を尊重する社会の実現に向けた市の姿勢を広く伝えています。



川崎市は、子どもたちの声を大切にしてまちづくりに活かしています

※車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

■ SDGsトレインの運行概要 ■

運行期間 令和2年9月から令和8年3月まで（予定）

約3か月を1クールとしてポスター内容を変更しています。

運行区画 東横線、田園都市線、世田谷線、目黒線、東急新横浜線及び相互直通区間



詳しくは、東急グループ「SDGsトレイン特設 web サイト」を御覧ください。

<https://tokyugroup.jp/sdgs/>

【問合せ先】

川崎市総務企画局都市政策部

SDGs・国際連携推進担当 野本

電話 044-200-3669